

## SaaS型学習管理システム「LearningCast」で 障がい者や高齢者を含めた、誰もが働きやすい環境の整備を支援 ～ウェブアクセシビリティの品質基準 JIS レベル AA を取得～

BIPROGY が提供する企業向け学習管理システム「LearningCast」は、障がい者や高齢者を含めた誰もが使用しやすい情報提供が可能となる基準である、ウェブアクセシビリティの品質基準 JIS X 8341-3:2016<sup>\*1</sup> においてレベル AA を獲得しました。

障がい者差別解消法が改正され、2024年4月より、企業においても障がい者への合理的配慮の提供が義務化されます。このなかで国や自治体のみが義務化されていたウェブサイト等のアクセシビリティへの対応が民間事業者でも義務化され、対応が求められるようになりました。

LearningCast は、企業における従業員向けの e ラーニングと集合型研修の受講管理業務を、統合的にサポートするサービスです。今回のアップデートで、視認性の向上や、動画へのコメント追加などのユーザビリティを向上させ、誰もが働きやすい環境の整備が可能になります。これにより、多くの社員を即戦力として育成することができ、人手不足の解消も実現します。

### 【背景】

昨今、個々人がそれぞれの希望やスキルに合った仕事において活躍できる社会を構築していくことを目的に、さまざまな企業で誰もが働きやすい環境の整備が進められています。また、障がい者への合理的配慮の提供が、民間事業者においても義務化される、障がい者差別解消法の改正法が成立し、2024年4月から施行されるため、ウェブサイトを伴うサービスにおいて JIS X 8341-3:2016 のレベル AA への対応が急務となっています。

多くの企業公式ウェブサイトでは対応が進んでいましたが、e-learning のようなサービスでは、よりそれぞれの特性に対して精密に対応する必要があるため、JIS X 8341-3:2016 のレベル AA の取得が困難でした。

BIPROGY が提供する LearningCast はこれらの課題を網羅し、人材育成の根幹となる教育サービスを提供し、誰もが働きやすい環境の整備を実現します。

### 【アップデート概要】

LearningCast は、企業の e ラーニングと集合型研修の受講管理業務を、統合的にサポートするサービスです。今回のアップデートで、従業員のユーザビリティの向上のため、以下のような改善を行いました。

- ・フォントや色のコントラストを視認性の高いものに変更
- ・ストリーミング動画に会話の内容を記載する枠を用意
- ・キーボードでもマウスと同等に操作できるよう改修
- ・読み上げ用ソフトに対応する非可視の操作説明テキストを挿入

LearningCast を活用することで、企業は、さまざまな社員が働きやすい環境の整備と、採用拡大により、人手不足の解消にもつながります。

### 【今後の取り組み】

BIPROGY は、15 年にわたるクラウドでの提供実績を生かし、LearningCast のウェブアクセシビリティを維持向上させる機能改善を継続することで、誰もが働きやすい環境の整備を実現します。

以 上

※1 ウェブコンテンツのアクセシビリティ確保に関する日本産業規格。高齢者や障害のある人を含む全ての利用者が、使用している端末、ウェブブラウザ、支援技術などに関係なく、ウェブコンテンツの利用ができるようにすることを目的としている。

#### ■ 関連リンク

企業向け学習管理システム LearningCast

<https://www.biprogy.com/solution/service/learningcast.html>

※LearningCast は、BIPROGY 株式会社の登録商標です。

※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

※掲載の情報は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

<報道関係お問い合わせ窓口>

[https://www.biprogy.com/newsrelease\\_contact/](https://www.biprogy.com/newsrelease_contact/)